

Google アカウントの作成方法

2019.06.17 作成

BRUNO 不動産

Google アカウントをお持ちでない方は、こちらに記載の手順で作成を進めることができます。

作成しておくと、クチコミの書き込みだけでなく、Gmail(メール) や Google ドライブ、YouTube 動画のお気に入りの保存等、様々な機能を使えるようになるので多くのメリットがあります。

なお、この手順はパソコンで行う前提としていますが、スマートフォンでも手順はほぼ同じです。

まず、Google アカウント作成のページへ移動します。
Web 検索で「グーグル アカウント作成」と検索すると表示される「Google アカウントの作成 Google アカウント ヘルプ」をクリックします。



Google アカウントの作成ページに遷移するので、画面中央付近にある青いボタン「Google アカウントを作成する」をクリックします。

Google アカウントの作成

Google アカウントは、多くの Google サービスへのアクセスに使用できます。Google アカウントを使用すると、次のようなことができます。

- Gmail でメールを送受信する。
- YouTube でお気に入りの新しい動画を見つける。
- Google Play からアプリをダウンロードする。

ステップ 1: Google アカウントを作成する

Google アカウントを作成する際に、個人情報の入力が必要になります。正確な情報を提供することで、アカウントを安全に保ち、Google サービスの利便性を向上させることができます。

アカウント作成ページが表示されます。

姓名(仮名でも OK) と、ご希望のユーザー名(メールアドレスの頭にもなります) を入力したあとに、パスワードを決めて 2 回入力します。

なお、パスワードは大文字小文字数字 or 記号を交えて設定する必要があります。

次へ進むと、電話番号を入力する画面となります。

ここで設定する番号は SMS を受信できる携帯番号を入力します。

正しく電話番号を入力できれば、手持ちの携帯電話で Google 確認コードを受信できます。
なかなか受信されなければ、もうしばらくお待ちいただくか、前の画面に戻ってもう一度お試し下さい。
受信したコードを入力します。

17:03

070 3331 9801 >

SMS/MMS
今日 17:02

G- 123456 があなたの Google 確認コードです。

携帯電話
(iPhone のメッセージアプリの例)

Google

電話番号の確認

セキュリティ保護のため、Google では本人であることを確認する必要があります。6 桁の確認コードが記載されているテキストメッセージが Google から送信されます。通常のデータ通信料がかかります

090-5311-8576

確認コードを入力してください

G- 123456

戻る 代わりに音声通話を使用 確認

個人情報は非公開であり、安全です

確認コードが正しければ、生年月日や性別などを入力できるようになります。
再設定用のメールアドレスは、別にアドレスをお持ちであれば設定できますが、空欄でも OK です。

Google

Google へようこそ

brunotarou123@gmail.com

08012345678

Google では、アカウントのセキュリティ保護に電話番号を使用します。電話番号が他のユーザーに公開されることはありません。

再設定用のメールアドレス (省略可)

アカウントを保護する目的で使用されます

年 1980 月 1 日

生年月日

性別 指定しない

この情報が必要な理由

戻る 次へ

個人情報は非公開であり、安全です

こちらは任意ですが、今回は「スキップ」をクリックします。

Google

電話番号の活用

ご希望の場合は、各種 Google サービスでも利用できるようにアカウントにこの電話番号を追加できます。詳細

電話番号の利用目的の例

☐ ビデオ通話やメッセージの受信

☒ Google サービス (表示される広告を含む) の関連性を高める

その他の設定

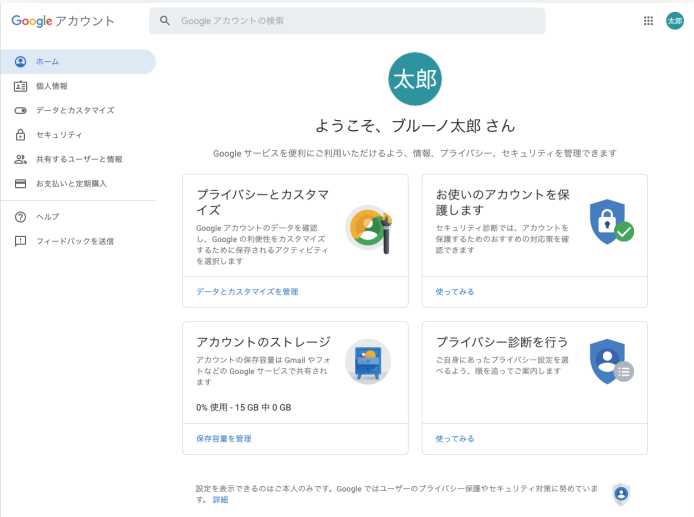
戻る スキップ はい、追加します


個人情報は非公開であり、安全です

プライバシーポリシーと利用規約の内容をよくお読み頂き、了承する場合は「同意する」をクリックします。



これで Google アカウントが無事作成されました。



画面右上の  から「マップ」をクリックすると、ご自身のアカウントを使用した状態での Google マップを開くことができます。これにてクチコミが可能となります。

お疲れ様でした。

